

亡船記 Logbook of a Sea Goddess

青柳菜摘
Aoyagi Natsumi

2022.9.17sat → 12.18sun

Aoyagi Natsumi a Sea Goddess Logbook of a Sea Goddess

→ 12.18sat
18sat

space (十和田市現代美術館サテライト会場)

www.towadaartcenter.com



Arts Towada

亡船記

Logbook of a Sea Goddess

青柳菜摘

Aoyagi Natsumi

2022.9.17sat→12.18sun

本展では、アーティストの青柳菜摘が、航海によって波及した中国発祥の媽祖信仰をきっかけに構想した、架空の航海日誌のような作品を発表します。船は、今では身近な移動手段ではなくなりましたが、かつては遠方へ赴く唯一の手段であり、未踏の地への命を懸けた冒険でもありました。航海記からSFに登場する宇宙船まで、数々の文学の主題ともなっており、航海にまつわる比喩や慣用語は、現在でも日常的に使われています。タイトルである「亡船記」は、そういった現代における不可視な船をテーマとして扱う試みから題されました。本展は、人々の船での移動によりその信仰が東アジア一帯に広がった航海の女神 媽祖のほか、大航海時代に長い航海での水分補給と健康維持のために発展したと言われるカクテルなど、船をめぐる古今東西の要素を織り交ぜた映像インスタレーションを、spaceを始め、美術館内カフェや十和田市内の花屋、温泉、バー、スナックの6つの拠点で、一冊の絵本を編むように展開します。かつて海を渡った無数の人びとの希望や苦難、ともに各地で根付いた生き物や酒、信仰。青柳が描く船なき航海日誌は、先行きの見えない時代を生きる私たちを、現在の世界に今もそっと生き続ける彼／彼女らと出会う旅へと誘うでしょう。

主催 | 十和田市現代美術館
助成 | 令和4年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業
協力 | 愛莉の部屋、Cocktail bar RED DOOR、コ本や honkbooks、田島生花店、東京藝術大学大学院映像研究科 RAM Association、みちのく温泉
後援 | 青森朝日放送、青森テレビ、青森放送、デーリー東北新聞社、東奥日報社、十和田市教育委員会
キュレーター | 外山有菜

青柳菜摘 Aoyagi Natsumi

1990年東京都生まれ。ある虫や身近な人、植物、景観に至るまであらゆるものの成長過程を観察する上で、記録メディアや固有の媒体に捉われずにいかに表現することが可能か。リサーチやフィールドワークを重ねながら、作者である自身の見ているものがそのまま表れているように経験させる手段と、観者がその不可能性に気づくことを主題として取り組んでいる。2016年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。近年の活動に《TWO PRIVATE ROOMS—往復朗読》(オンライン・プロジェクト、2020-)、『新しい成長』の提起:ポストコロナ社会を創造するアーツプロジェクト(東京藝術大学大学美術館、2021)など。また書籍に詩集『家で待つ君のための暦物語』(2021)、『孵化日記 2011年5月』(thoasa publishing、2016)がある。プラクティショナー・コレクティヴであるコ本や honkbooks主率。

① space

住所 | 十和田市西三番町18-20
開場時間 | 火ー日 10:00ー17:00 (月曜日が祝日の場合は翌日開場)
無料 / 駐車場なし / 2階、エレベーターなし

《望船》 *Sea Goddess*

ビデオ・インスタレーション(6分、ループ)、2022
ディスプレイ、iPhone

《文船》 *Log*

ビデオ・インスタレーション(4分、ループ)、2022
ヘッドマウントディスプレイ、3Dプリント

② 十和田市現代美術館カフェ

住所 | 十和田市西二番町10-9
開場時間 | 火ー日 9:00ー17:00 (月曜日が祝日の場合は翌日開場)
無料 / 最寄り駐車場: 西二番町駐車場 / 1階

《灯船》 *Light*

インスタレーション、2022
写真(ラムダプリント)、額、マリンレーダー

③ 田島生花店

住所 | 十和田市稲生町18-5
開場時間 | 月ー土 9:00ー18:30、日・祝 9:00ー16:30 (定休日: 第一日曜)
無料 / 駐車場あり / 1階

《方船》 *Utopia*

ビデオ・インスタレーション(5分、ループ)、2022
ディスプレイ2台

④ みちのく温泉

住所 | 十和田市東三番町21-5
開場時間 | 月ー日 6:00ー22:00
無料 / 駐車場あり / 1階、段差あり

《消船》 *Landing*

ビデオ・インスタレーション(4分、ループ)、2022
ディスプレイ4台、線香

⑤ Cocktail bar RED DOOR

住所 | 十和田市東三番町1-47
開場時間 | 火ー土 19:05ー26:00
展覧会に合わせて考案されたカクテル「塩船」(¥1,000)のご注文で映像がご覧いただけます。(ノンアルコールあり)
近隣に有料駐車場あり / 2階、エレベーターなし

《塩船》 *Salty Dog*

ビデオ・インスタレーション(4分、ループ)、2022
コースター、写真(インクジェットプリント)、額

⑥ 愛莉の部屋(スナック)

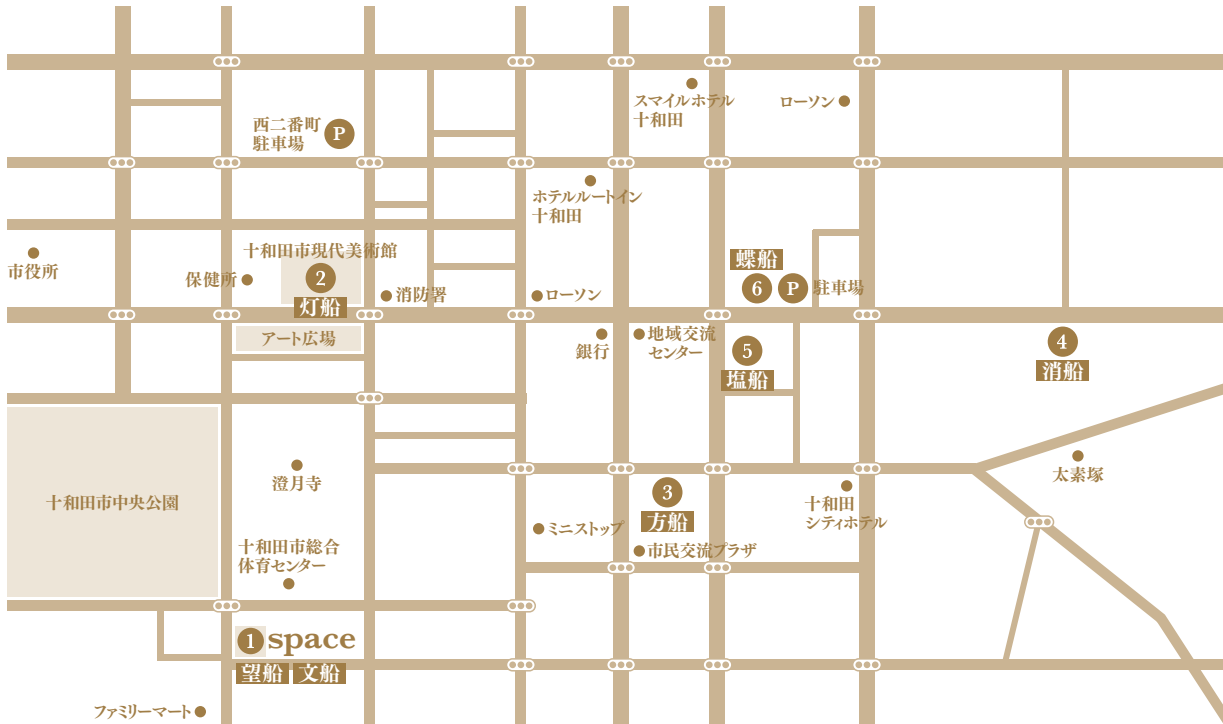
住所 | 十和田市東二番町2-48
開場時間 | 月ー日 20:00ー24:00
ドリンクのご注文が必要です。
近隣に有料駐車場あり / 2階、エレベーターなし

《蝶船》 *Butterfly*

ビデオ・インスタレーション(4分30秒、ループ)、2022
ディスプレイ、アカボシゴマダラの標本、アクリルケース



展示会場については、
[Googleマップ](#)でもご確認いただけます。



- spaceと美術館カフェ以外の会場は、いずれも通常営業中の店舗です。事情により臨時休業の場合もございますのでご了承ください。営業時間や展覧会については各店舗ではなく美術館(TEL: 0176-20-1127)にお問い合わせください。
- 写真撮影可。動画撮影はご遠慮ください。撮影の際は、他のお客様のご迷惑にならないようご注意ください。

OK

NG